

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①実施する事業の紹介

②催事等の参加者募集

③催事等の当日取材

報道取材情報(沼津市)

令和2年 7月 30日(木)発表

名称等	市立図書館「子どもの本を知る講座」の開催
実施日時	令和2年 8月23日(日)13時30分～15時(第1回) 9月 6日(日)13時30分～15時(第2回) 9月13日(日)13時30分～15時(第3回)
場 所	市立図書館4階 第1・2講座室 (沼津市三枚橋町9番1号)
担 当	教育委員会事務局 市立図書館 代表 055-952-1234

1 内 容

市立図書館では、子どもたちが読書に親しむ機会や環境を広げるために、毎年絵本や読み聞かせに関する講座を実施しています。

今年度も以下のとおり開催しますので、その受講者を募集します。

2 講座の概要と受講者募集 <全3回>

※各回内容、申込み方法等についてはチラシを参照。

3 影響・効果

子どもの本も時代や社会の影響を受け変化しています。読書は子どもたちの興味や知識を広げ、思考力、創造力、表現力、語彙の増加など、子どもの資質・能力の形成を高め、脳と心を豊かにします。子どものための選書をするために、何をどうしたらいいのか。選書のポイント、読み聞かせの技術、絵本の紹介など、子どもの本の専門家の方からおはなしを伺い、子どもが本を好きになるための環境づくり、本との関わり方を学び、子どもの読書を促すお手伝いをします。

4 特徴

今年度は、子どもたちの好奇心を高める手法として、ワークショップを取り入れた講座もごさいます。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、各回講座の受講者数を昨年度の30名から20名に減らし、託児も実施いたしません。

子どもの本を知る講座



子どもたちが読書に親しむための機会や環境を広げるため、子どもの本の専門家を講師として招き、子どもに手渡したい本を様々な角度から紹介する講座です。



第1回 8月23日（日） 13:30～15:00

「絵本＋ワークショップ」～絵本から繋がる想像力～

講師：藤井 さやか さん（子育て応援サークルいちご代表）

絵本から、それぞれの個性や想像力をわくわく引き出します。
体験型の絵本への関わりを1つの方法としてご紹介します。



持ち物

色鉛筆
クーピー等

第2回 9月6日（日） 13:30～15:00

「子どもと読書」～読書はほんとに大切なこと？～

講師：亀田 圭子 さん（静岡県子ども読書アドバイザー）

新型コロナウイルスの影響で、自宅で過ごすことを強いられた子どもたち。
「こんな時こそ読書を」と、呼びかけられましたが、
子どもたちはどう受け止めていたのでしょうか。
子どもにとっての読書や、読書の楽しみを考えていきましょう。

第3回 9月13日（日） 13:30～15:00

「子どもの本とその時代」～古典児童文学から育つもの～

講師：村上 慶子 さん（ぬまづ子どもの本を学ぶ会代表）

「ハイジ」や「秘密の花園」「トムソーヤの冒険」は、今や古典（古い）と言われて、
子どもたちからも若い親たちからも敬遠され、手に取られにくいようです。
果たして、本当に古いのでしょうか。
現在、子どもたちに多く読まれているダイジェスト版では
知ることでできない物語の背景や、作者の生きた時代を覗いて見ましょう。



- 会場 沼津市立図書館 4階 第1・2講座室（開場13:00）
- 対象 どなたでも（小学生以下の子供のみは不可）
- 定員 各回 先着20名 ● 受講料 無料
- 申込み **8月8日（土）** 9:30～ 電話、電子メール、図書館カウンターにて受付
※新型コロナウイルス感染症対策のため、
託児は行いません。

★ 申込・問合せ先 ★

電話：055-952-1234
メール：library@city.numazu.lg.jp

電子メール申込受付



- ・参加者氏名（ふりがな）
- ・受講日
- ・電話番号 を送信してください。
（小学生以下のお子様は年齢も記入して下さい。）
- ※ 件名に「子どもの本を知る講座申込」とご記入ください。